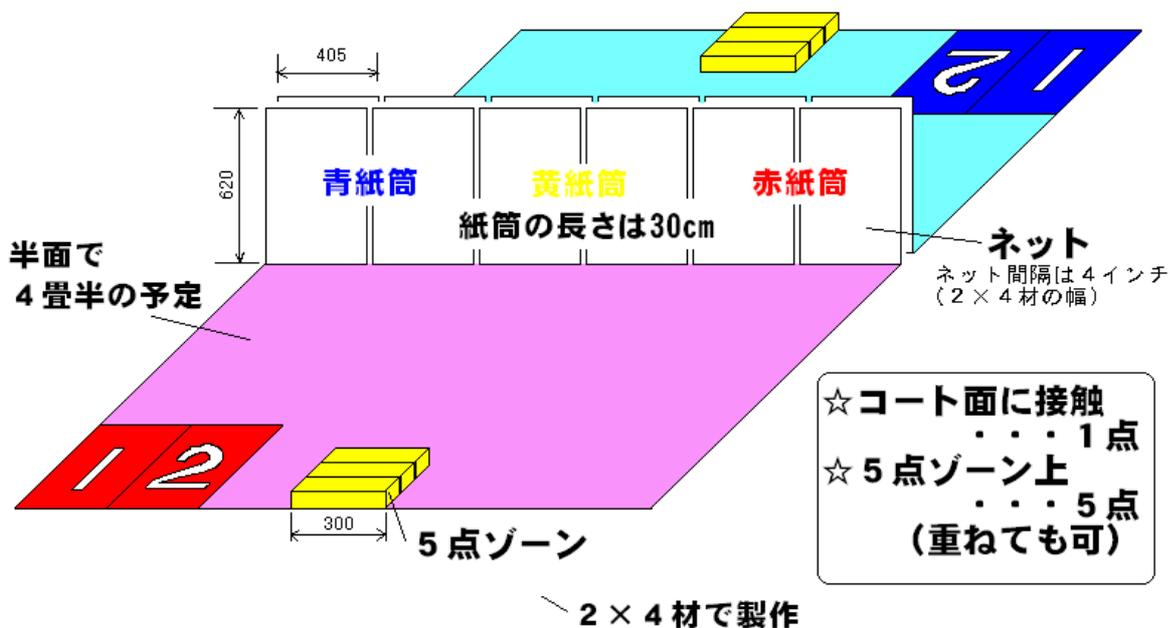


八戸市ロボットコンテスト公式ルール（決定版）

ロボット棒ひき2005
The Robot BOUHIKI 2005
八戸市ロボコンVer2



☆コートについて

①これが中央部分のネット全景です。



②接合部分は、ダイソーのネット接合部品を半分にして取り付けしています。



③中央部分の黄色紙筒は、先生方が、この場所にセッティングします。(14本)
下の紙筒が一番下のネットの1マス上になります。(2×4材にぶつかる部分は除く)

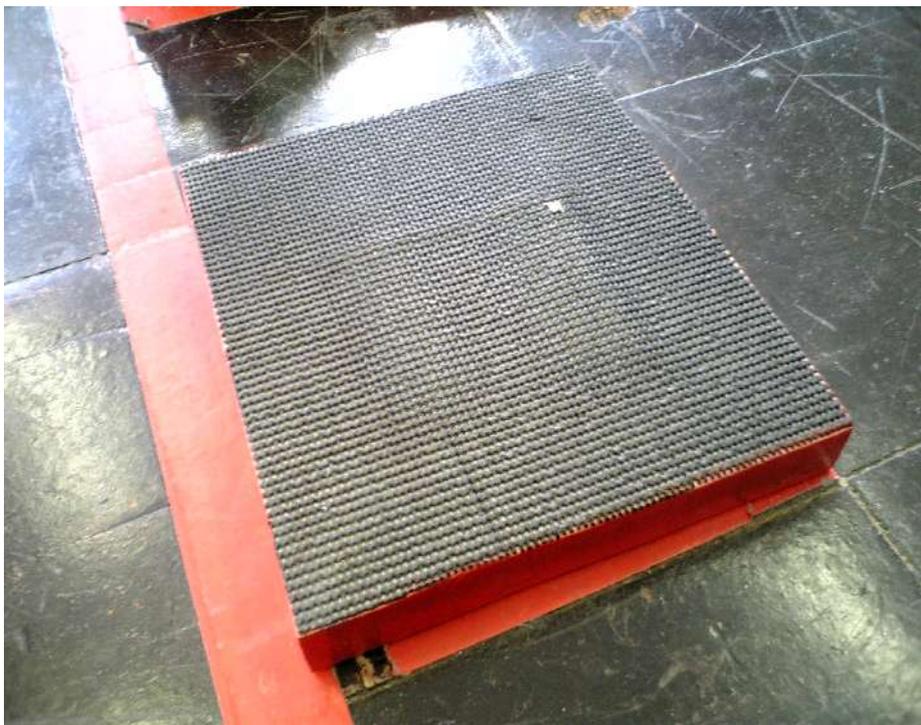


④赤、青それぞれはチームが自由にセッティングできます。それぞれ15本ずつです。
ただし、ささなかった紙筒は相手の点数になるので、注意が必要です。
また、2×4材にぶつかる部分にさすことはできません。



⑤これが5点ゾーンです。

30cmに切った2×4材を三本並べて接合した上に、
滑り止めマットをつけることにしました。



☆点数計算について

○コート内の面に触れていると1点となります。

①ライン上に少しでもかかっていたら1点とします。

ロボットに触れていても、コート面に触れていれば1点です。



② 5点ゾーン上なら5点。

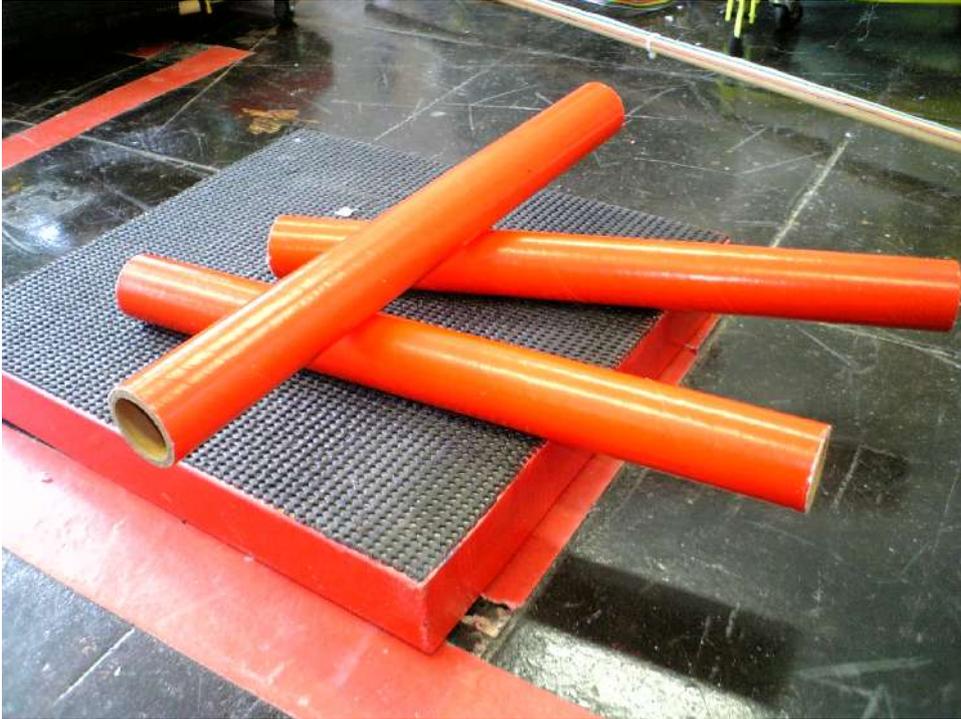
ただし、5点ゾーン上の紙筒にロボットが触れていると、0点扱いとなるので注意が必要です。



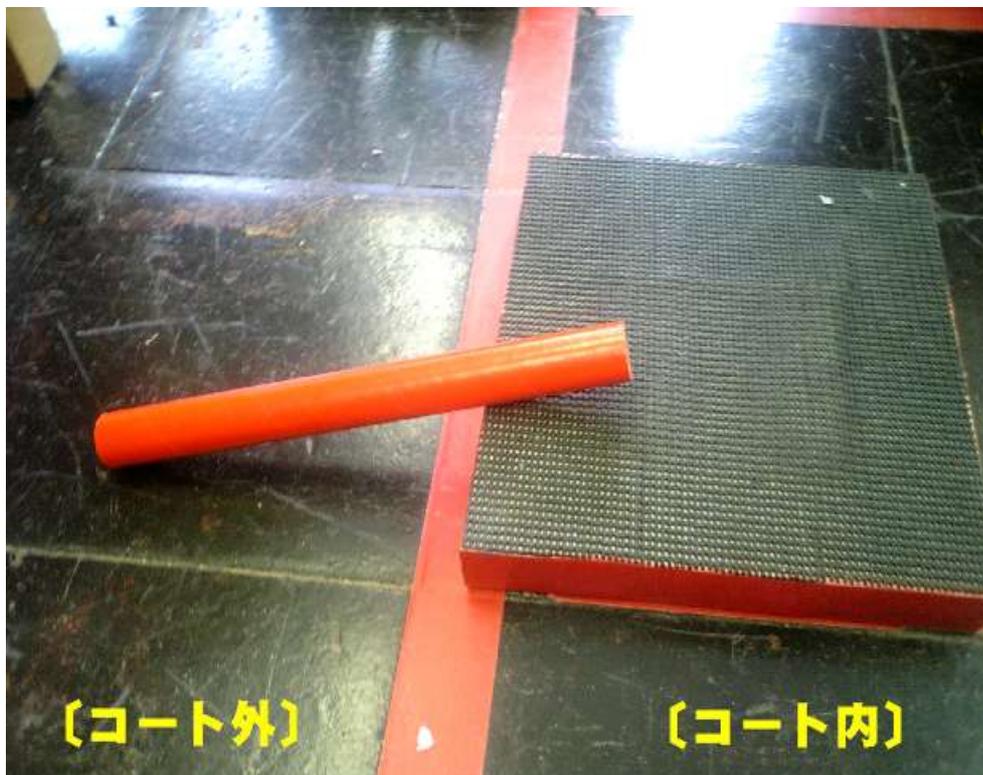
③ これはコート面に触れているので1点となります。



④紙筒上に乗っている紙筒も、5点ゾーン上にあれば5点とします。



⑤コートから外に半分落ちた場合は1点とします。



⑥このようにロボットに積んだ状態では0点となります。ご注意ください。



☆ピットインについて

○ピットイン宣言時に紙筒がスタート地点にあった場合は、没収されます。

※判断が難しくなるので「1」「2」のどちらも没収します。



3点が・・・



0点に・・・

☆ロボットの大きさはスタート時に50cmの立方体。スタート後は巨大化OK。

☆スイッチ5個、モータ6個、電圧は6Vまで可。

☆試合時間は基本的に2分、準決勝から先は3分。

☆特許を1つとると、5点ゾーンの真ん中に追加した黄色棒を1本立てる予定。